

## I. Identitas Mata Kuliah

1. **Nama Mata Kuliah** : Bunpo 1
2. **Kode Mata Kuliah** : JEP.
3. **Bobot Mata Kuliah** : 2 SKS
4. **Jenis Mata Kuliah** : Mata Kuliah Bidang Studi (MKBS)
5. **Jenang/Semester** : S-1/VI
6. **Prasyarat** : Mampu bacatulis Huruf Kana
7. **Dosen/Asisten** : Drs. Wawan Danasasmita, M.Ed.
8. **Jumlah Pertemuan** : 16 kali (termasuk UTS dan UAS)
9. **Tujuan Mata Kuliah (TPU):**

Mahasiswa mampu: (1) memahami berbagai pola kalimat, ungkapan, penggunaan kosakata, dan partikel bahasa Jepang untuk tingkat Dasar (materi level 4 Nihongo Noryoku Shiken); (2) dapat mengaplikasikannya dalam bentuk kemampuan untuk membuat kalimat dengan baik dan benar; serta (3) dijadikan sebagai bekal untuk dapat memahami suatu teks/naskah dan menyampaikan suatu ide dan pikiran baik secara lisan maupun secara tertulis pada tingkat kesulitan (level) yang relevan.

### 10. Deskripsi Mata Kuliah:

Mata kuliah ini mengkaji tentang kaidah-kaidah bahasa Jepang terutama mengenai pemakaian kosa kata, pola kalimat dan ungkapan bahasa Jepang serta cara pemakaian partikel bahasa Jepang untuk tingkat dasar. Materi ini diberikan kepada mahasiswa tingkat satu semester pertama, disajikan sebagai pendukung dan bahan aplikasi bagi keterampilan mendengar, berbicara, membaca, menulis dalam mata kuliah Chokai I, Kaiwa I, Dokkai I, Hyoki I yang diberikan pada semester yang sama.

Perkuliahan dilaksanakan dengan cara tatap muka di kelas, pemberian tugas rutin dan tugas akhir semester. Mahasiswa diwajibkan mengikuti kegiatan perkuliahan 14 kali pertemuan ditambah kegiatan UTS dan UAS. Setiap mahasiswa berhak mengikuti kegiatan UAS bila kehadiran dalam perkuliahan tatap muka tidak kurang dari 80% dari total kegiatan tatap muka.

Setiap mahasiswa diberikan tugas harian secara individu, sebagai bahan penguatan tentang pemahaman dan aplikasi semua materi tata bahasa yang telah dipelajarinya.

### 11. Penilaian:

- a. Sistem Penilaian Acuan Patokan (PAP) Skala Lima
- b. Syarat mengikuti UAS kehadiran minimal 80%
- c. Unsur penilaian: UTS (1X), Tugas (1X), UAS (2X)
- d. Rumus penilaian: 
$$\frac{1.UTS + 1.Tugas + 2.UAS}{4}$$

Nilai: A= 85~100; B=75~84; C=65~74; D= 55-64

**12. Sumber:** Shokyuu Nihongo Renshuu, Nihongo Noryoku Shiken Shutsudai Kijun; Nihongo Noryoku Shiken Mondaishu, dll.

**II. Tujuan Pembelajaran Umum (TPU) dan Pokok Bahasan**

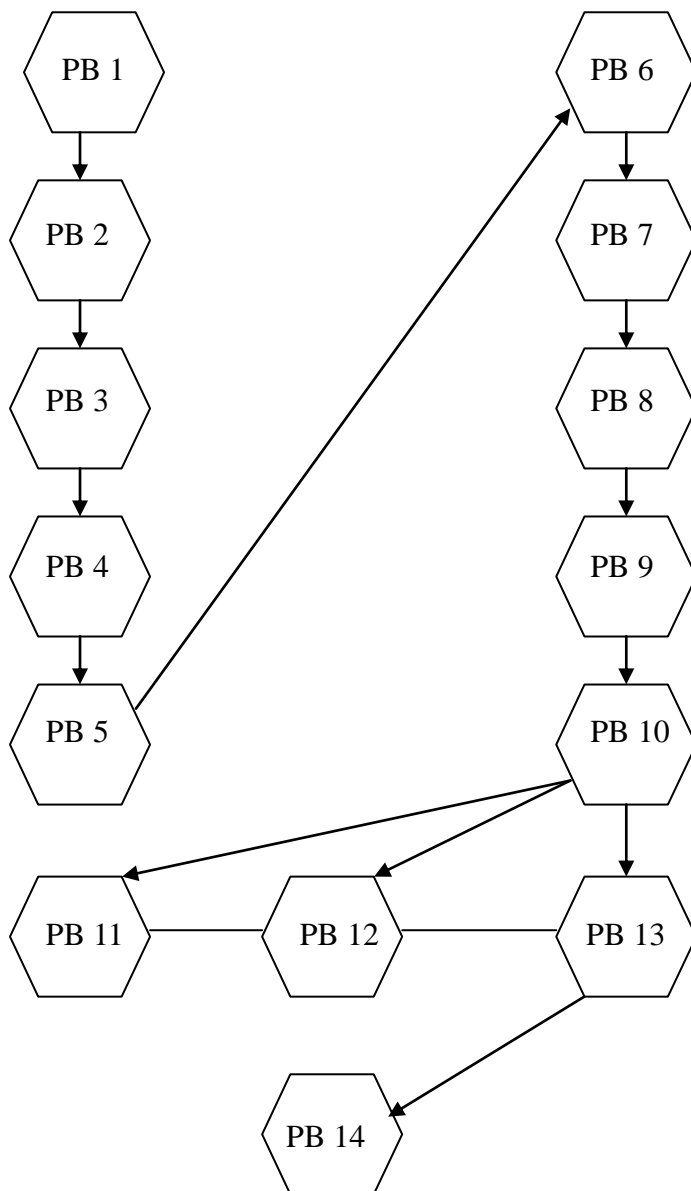
No. PB	Tujuan Pembelajaran Umum (TPU)	Pokok Bahasa/ Sub Pokok Bahasa
1.	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	<p>第一課</p> <p>1. 助詞の使い方：は、の、も、と</p> <p>2. 言葉の使い方：これ、それ、あれ</p> <p>3. 新しい文型・表現：～は～です、～は～です、～と～は～です、～は～と～です。</p>
2.	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	<p>第二課</p> <p>1 助詞の使い方：は、の、も、と</p> <p>2 言葉の使い方：ここ、そこ、あそこ、この、その、あの、そして、時</p> <p>3. 新しい文型・表現：～は～です、～は A です、～も A です、～です。</p>
3	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	<p>第三課</p> <p>1. 助詞の使い方：は、の、も、と、を、で、に</p> <p>2. 言葉の使い方：おかし、ごはん、こうちゃ、テレビ</p> <p>3 新しい文型・表現：～は～ を V ます。～は～で～を V ます。～も を V ます。～は～に V ます。～は～と～を V ます。dan～は V ます。そして、V ます。</p>
4	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	<p>第四課</p> <p>1. 助詞の使い方：は、の、も、と、に、で、から</p> <p>2. 言葉の使い方：から、おなじ、いきます、きます</p> <p>3. 新しい文型・表現：～は ～でした。～は～へ V ます・ました。～は～から V ます。～は～に～V ます。～と～は～です。～は～で、～です。Dan V ましょう</p>
5	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	<p>第五課</p> <p>1. 助詞の使い方：は、の、も、と、に、で、から、まで</p> <p>2. 言葉の使い方：うんどうします、かかります、すこし、しかし、それから</p> <p>3. 新しい文型・表現：～は～から～まで V ます。～は～から～までです。～は V ます。～は～まで V ます・～から～まで V ます。～は</p>

		A かった。～は～Vます。～は A くないです。 ～は～A です しかし、A～です。～はVます しかしVません。～はVます それから、Vま す。～は～や～をVます。～は～か～をVます。
6	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	第六課 1 助詞の使い方：は、の、も、と、に、で 2 言葉の使い方：りんご、はこ、ボール、デパート、うえ、ねこ、いぬ、ぜんぶ、しずか、だけ、ください 3. 新しい文型・表現：～に ～があります、います。～もあります、います。～は～にあります、います。～は～もありません、いません。～は～もVません。～は～で～です。～はNAです。～だけではありません。～は～をVます。～をください。
7	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	第七課 1 助詞の使い方：は、の、も、と、に、で、 2 言葉の使い方：しょくじ、まだ、あめ、きた 3 新しい文型・表現：～は もう Vました。～はまだ Vません。～はAくなります。～はNAに なりました。～は Nに なりました。～はAくて、Aです。～はNAで、NAです。～がVます。～は～です。
8	UTS	Materi perkuliahan ke.1 s/d ke.7.
9	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	第八か 1. 助詞の使い方：に、から、と、の、で、や、か 2. 言葉の使い方：～は ～です。～は ～に Vます。～は～に/から Vます。～は～Vます。～は～に/からVます。～は～とVます。～は～にVます。～は～のところへVます。～は～や～でVます。～は～とき、Vます。Vましょう。～は～とVます。 3. 新しい文型・表現： から、あげます、もらいますかけます、ならいます
10	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	第九課 1. 助詞の使い方：は、の、も、と、か、へ、が 2. 言葉の使い方：ただしい、多い、少ない 3. 新しい文型・表現： ～は ～でしょう/～ではないでしょう。～か、～ないか、Vます。～かどうか、 Vます。～で～があります。～は～が、～は～。も～Vませんか。～は～も～Vません。～は～が多い、少ない。
11	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	第十課 1. 助詞の使い方：は、の、も、と、を、で、に、から、 2. 言葉の使い方：から、ひま、かき方、あげます、すいます 3. 新しい文型・表現： Vてください。 Vないで

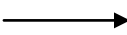
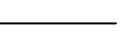
		<p>ください。～は一方を V ます。～は～を V ます。～は～へVに V ます。～から、～ 。 ～だから、～ 。～から、V てください。～から、V ないでください。～は～です。</p>
12	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	<p>第十一課</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 助詞の使い方：は、の、も、と、を、で、に、から、</li> <li>2 言葉の使い方：のぼります、でます、のりかえます、前に、高さ</li> <li>3. 新しい文型・表現：～は～に V ます。～は～を V ます。～は～で～から～に V ます。～は～でV ています。～が V ています。～はV ても、V ます。～はV してから、V ます。～はV まえに、V ます。どうしますか。～は V ています。A～さは～です。</li> </ol>
13	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	<p>第十二課</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 助詞の使い方：は、の、も、と、を、で、に、から、</li> <li>2 言葉の使い方：さいふ、いれます、うんどう</li> <li>3. 新しい文型・表現：～は～に～をV ます。～は～から～をV ます。～はV たでしょう。～は V た後で、V ます。～はV たり、V たりします。V たり、V たりしてください。V たり、V たりしないでください。～は～と V ます。～は～についてV ます。</li> </ol>
14	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	<p>第十三課</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 助詞の使い方：は、の、も、と、に、で、か、が、</li> <li>2. 言葉の使い方：動物、いつ、車、中国</li> <li>3. 新しい文型・表現：～は～V ています。～か、～ないか、V ます。～か、V ます。～はV～です。～が、のV～は～～は～といひます。～という～は～～か～V ます。</li> </ol>
15	Mahasiswa mampu memahami dan mengaplikasikan cara pemakaian kosakata, partikel, pola kalimat / ungkapan bahasa Jepang tingkat dasar dengan baik.	<p>第十四課</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 助詞の使い方：は、の、も、と、に、で、が、</li> <li>2. 言葉の使い方：好き、嫌い、上手、だめ、いけません</li> <li>3. 新しい文型・表現：～は V たいです。～は N が V たいです。～は N がほしいです。～は～がすき／上手です。～は～では～がすき／上手です。～はV ことがすき／上手です。～の好きな／上手な～は。V ことは～です。V ことは～ V / A てもいいです。V / A てもいけません／だめです。～てもいい／かまいません。V ないでください。V てください。</li> </ol>
16	UAS	Materi perkuliahan ke.9 s/d 15, ditambah 30% materi UTS.

### III. Tata Hubungan Antar Pokok Bahasan

Hubungan antara satu pokok bahasan dengan pokok bahasan yang lainnya dapat dilihat pada gambar berikut:



Keterangan:

1.  : merupakan pondasi bagi materi berikutnya
2.  : merupakan hubungan sejajar (sama tingkat kesulitannya)

#### IV. Alokasi Waktu Pertemuan Tiap Pokok Bahasan

No. PB	Pokok Bahasan dan Sub Pokok Bahasan	Urutan Pertemuan	Waktu Pertemuan
1.	第一課 1. 助詞の使い方：は、の、も、と 2. 言葉の使い方：これ、それ、あれ 3. 新しい文型・表現：～は～です、～は～です、～と～は～です、～は～と～です	1	2 X 50 Menit
2.	第二課 1. 助詞の使い方：は、の、も、と 2. 言葉の使い方：ここ、そこ、あそこ、この、その、あの、そして、時 3. 新しい文型・表現：～は～です、～は A です、～も A です、～です。	2	2 X 50 Menit
3.	第三課 1. 助詞の使い方：は、の、も、と、を、で、に 2. 言葉の使い方：おかし、ごはん、こうちゃ、テレビ 3. 新しい文型・表現：～は～ を V ます。～は～で～を V ます。～も を V ます。～は～に V ます。～は～と～を V ます。dan～は V ます。そして、V ます。	3	2 X 50 Menit
4.	第四課 1. 助詞の使い方：は、の、も、と、に、で、から 2. 言葉の使い方：から、おなじ、いきます、きます 3. 新しい文型・表現：～は～でした。～は～へ V ます・ました。～は～から V ます。～は～に～V ます。～と～は～です。～は～で、～です。Dan V しましょう	4	2 X 50 Menit
5.	第五課 1. 助詞の使い方：は、の、も、と、に、で、から、まで 2. 言葉の使い方：うんどうします、かかります、すこし、しかし、それから 3. 新しい文型・表現：～は～から～まで V ます。～は～から～までです。～は V ます。～は～まで V ます・～から～まで V ます。～は A かった。～は～V ます。～は A くないです。～は～A です しかし、A～です。～は V ますしかし V ません。～は V ます それから、V ます。～は～や～を V ます。～は～か～を V ます。	5	2 X 50 Menit
6.	第六課 1. 助詞の使い方：は、の、も、と、に、で 2. 言葉の使い方：りんご、はこ、ボール、デパート、うえ、ねこ、いぬ、ぜんぶ、しずか、だけ、くだ	6	2 X 50 Menit

	<p>さい</p> <p>3. 新しい文型・表現：～に ～があります、います。～もあります、います。～は～にあります、います。～は～もありません、いません。～は～も V ません。～は～で～です。～はNAです。～だけではありません。～は～を V ます。～をください。</p>		
7.	<p>第七課</p> <p>1. 助詞の使い方：は、の、も、と、に、で、</p> <p>2. 言葉の使い方：しょくじ、まだ、あめ、きた</p> <p>3. 新しい文型・表現：～は もう V ました。～はまだ V ません。～はAくなります。～はNAになりました。～は Nに になりました。～は A くて、A です。～はNAで、NAです。～が V ます。～は～です。</p>	7	2 X 50 Menit
8.	<b>UTS</b>	8	90 Menit
9.	<p>第八か</p> <p>1. 助詞の使い方：に、から、と、の、で、や、か</p> <p>2. 言葉の使い方：～は ～です。～は ～に V ます。～は～に/から V ます。～は～V ます。～は～に/から V ます。～は～と V ます。～は ～に V ます。～は～のところへ V ます。～は～や～で V ます。～は～とき、V ます。V ましょう。～は～と V ます。</p> <p>3. 新しい文型・表現： から、あげます、もらいます、かけます、ならいます</p>	9	2 X 50 Menit
10.	<p>第九課</p> <p>1. 助詞の使い方：は、の、も、と、か、へ、が</p> <p>2. 言葉の使い方：ただし、多い、少ない</p> <p>3. 新しい文型・表現： ～は ～でしょう/～ではないでしょう。～か、～ないか、V ます。～かどうか、 V ます。～で～があります。～は～が、～は～。も～V ませんか。～は～も～V ません。～は～が多い、少ない。</p>	10	2 X 50 Menit
11.	<p>第十課</p> <p>1. 助詞の使い方：は、の、も、と、を、で、に、から、</p> <p>2. 言葉の使い方：から、ひま、かき方、あけます、すいます</p> <p>3. 新しい文型・表現： V てください。 V ないでください。～は一方を V ます。～は～を V ます。～は～へ V に V ます。～から、～ 。 ～ だから、～ 。～から、V てください。～から、V ないでください。～は～です。</p>	11	2 X 50 Menit
12.	<p>第十一課</p> <p>1. 助詞の使い方：は、の、も、と、を、で、に、から、</p>	12	2 X 50 Menit

	<p>2. 言葉の使い方：のぼります、でます、のりかえます、前に、高さ</p> <p>3. 新しい文型・表現：～は～にVます。～は～をVます。～は～で～から～にVます。～は～でVていま。～がVています。～はVて,Vます。～はVてから、Vます。～はVまえに、Vます。どうしますか。～はVていきます。A～さは～です。</p>		
13.	<p>第十二課</p> <p>1. 助詞の使い方：は、の、も、と、を、で、に、から、</p> <p>2. 言葉の使い方：さいふ、いれます、うんどう</p> <p>3. 新しい文型・表現：～は～に～をVます。～は～から～をVます。～はVたでしょう。～はVた後で、Vます。～はVたり、Vたりします。Vたり、Vたりしてください。Vたり、Vたりしないでください。～は～とVます。～は～についてVます。</p>	13	2 X 50 Menit
14.	<p>第十三課</p> <p>1. 助詞の使い方：は、の、も、と、に、で、か、が、</p> <p>2. 言葉の使い方：動物、いつ、車、中国</p> <p>3. 新しい文型・表現：～は～Vています。～か、～ないか、Vます。～か、Vます。～はV～です。～が、のV～は～～は～といひます。～という～は～～か～Vます。</p>	14	2 X 50 Menit
15.	<p>第十四課</p> <p>1. 助詞の使い方：は、の、も、と、に、で、が、</p> <p>2. 言葉の使い方：好き、嫌い、上手、だめ、いけません</p> <p>3. 新しい文型・表現：～はVたいです。～はNがVたいです。～はNがほしいです。～は～がすき／上手です。～は～では～がすき／上手です。～はVことがすき／上手です。～の好きな／上手な～は。Vことは～です。Vことは～V/Aてもいいです。V/Aてはいけません／だめです。～てもいい／かまいません。Vなさい。Vてみます。</p>	15	2 X 50 Menit
16.	Ujian Akhir Semester (UAS)	16	90 Menit



**RANCANGAN KEGIATAN PEMBELAJARAN**  
**MATA KULIAH BUNPO I**  
**JEP (5....)**



**Oleh:**  
**Drs. Wawan Danasasmita, M.Ed.**  
**NIP. 13 1.122.458**

**PROGRAM PENDIDIKAN BAHASA JEPANG**  
**FAKULTAS PENDIDIKAN BAHASA DAN SENI (FPBS)**  
**UNIVERSITAS PENDIDIKAN INDONESIA (UPI)**

**2004**